

# 令和2年度 当初予算要求の概要

局・区名

北区役所

要求総額

876

百万円

(対前年度予算 ▲ 9.3 %)

## 局区予算要求方針

北区ではまちづくりビジョンに基づき、「住みたくなるまち、ずっと永く住み続けたいまち」を基本方針に、「子育て世代が多い」「共同住宅が多い」「歴史的・文化資源に恵まれている」という北区の特色を踏まえ、区の強みを伸ばすとともに、区域の課題解決に資する様々な取組を区民と協働で進めています。

令和2年度当初予算要求では、年齢や性別に関わりなく“つながり”を大切にしながら愛着を持って暮らし続けられるようなまちをめざして、「安心して生活できる住環境整備」「子育てや教育環境の充実」「歴史・文化を活かした環境整備」を関係部局と連携しながら推進します。

※ 給料、職員手当、共済費等各局で要求しないものは除く

## 重点的に取り組むもの

【※ ◎は新規事業、○は拡充事業】

### 1 住み慣れた地域で安心して生活できる住環境整備

要求額

#### ○ 防犯・交通安全対策

8.2 百万円

取組内容

防犯カメラの補助率を引き上げ地域への設置を促進するほか、交通安全教室等を実施するなど地域や警察等関係機関と連携して、防犯能力の向上、交通安全に関する意識の醸成を図る。

#### ○ 防災対策

7.9 百万円

取組内容

自助・共助を基本に地区防災計画の策定支援を行うほか、自主防災組織が迅速かつ的確に行動できるよう研修会の実施、各校区における防災訓練の支援、備蓄資機材の整備等を行い、地域防災力の向上を図る。さらに、北区に多い共同住宅(マンション等)を対象とした防災講座や中学生への防災講座の実施、災害時に備えた非常持出品の展示や非常時のチェックリスト等の配布などを行い、区民の防災意識の向上を図る。

### 2 子育てや教育環境の充実

#### ○ 就学前の支援

4.2 百万円

取組内容

子育て世代が多く居住する北区では、地域とつながり、保護者同士が交流を図ることで「孤立しない子育て」を支援する事業を引き続き実施する。また、区民による乳幼児向けの保育用具の作成や提供する機会を創出することにより、子育てサークルの支援や子育て支援に関わる人の増加を図る。

#### ○ 就学後の支援

3.2 百万円

取組内容

放課後に自主学習や遊び体験など、小・中学生が気軽に安心して過ごせる居場所をつくる事業を行う地域を対象に経費を支援することで、健やかに育つ環境を整備する。さらに、中学生・高校生が、学校の長期休業期間中に学習できる場を区役所内に設置することで、自主学習を推進する。

### 3 歴史・文化を活かした環境整備

#### ◎ 歴史を擁する地域の整備

38 百万円

取組内容

百舌鳥古墳群を構成する古墳の周遊路や隣接した公園の改修工事を行うことで、来訪者が安全で安心して快適に歴史に触れられる環境を整備する。また、西暦500年代に創建されたと伝えられ、大阪府指定の天然記念物に指定された樹齢800年の大くすがある百舌鳥八幡宮の参道になっている道路の改修を行うことで、歴史・文化のまちの環境整備を行う。

## 行財政改革の項目

### 1 民間資金・ノウハウの活用

効果額

#### ○ 北区役所ESCO事業実施による光熱水費削減

7.6 百万円

取組内容

民間の資金とノウハウを活用して、老朽化した空調、照明等設備を改修し、省エネルギー化による光熱水費削減分で改修工事にかかる経費等を償還する事業(ESCO事業)を開始した効果により、光熱水費を削減する。